

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

愛媛県内において、5月29日時点で報告された新型コロナウイルスの感染者は82名となっています。息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合や、重症化しやすい方(高齢者や妊婦、基礎疾患等のある方)で発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合、それ以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合は「帰国者・接触者相談センター(089-909-3483)」に連絡してください。県民の皆様には、①うつらないよう自己防衛! ②うつさないよう周りに配慮! ③県外の外出自粛と3密回避!の徹底をお願いします。詳しくは、県ホームページ(<https://www.pref.ehime.jp/h25500/kansen/covid19.html>)をご確認ください。

発生動向の概況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第20週1.4人から第21週0.8人と減少しました。この疾患は冬季と春から初夏にかけて増加する傾向がありますので、うがい、手洗いを励行し感染予防に努めましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第20週2.1人から第21週1.6人と減少しましたが、感染予防のため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用しましょう。

梅毒の届出が4例(第19週分含む)ありました。2020年の県内の届出数は24例となり、感染症法が施行された1999年以降最多となった昨年と同程度のペースで増加しています。性別内訳は、男性15例、女性9例で、年齢別にみると20歳代から40歳代が20例と全体の8割以上を占めています。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方(パートナー等)にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 9例

五類感染症 : 梅毒 3例(10歳代女性、20歳代女性、40歳代男性、2020年県内累計24例)

指定感染症 : 新型コロナウイルス感染症 29例(男性:20歳代1例、30歳代2例、40歳代2例、50歳代2例、60歳代3例、70歳代3例、女性:10歳代1例、30歳代2例、40歳代2例、50歳代3例、70歳代4例、80歳代2例、90歳代2例)

*その他、第19週分として梅毒 1例(40歳代女性)の届出がありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 0.8	減少。中予保健所で急減。
感染性胃腸炎	➡ 1.6	減少。
突発性発疹	➡ 0.6	横ばい。

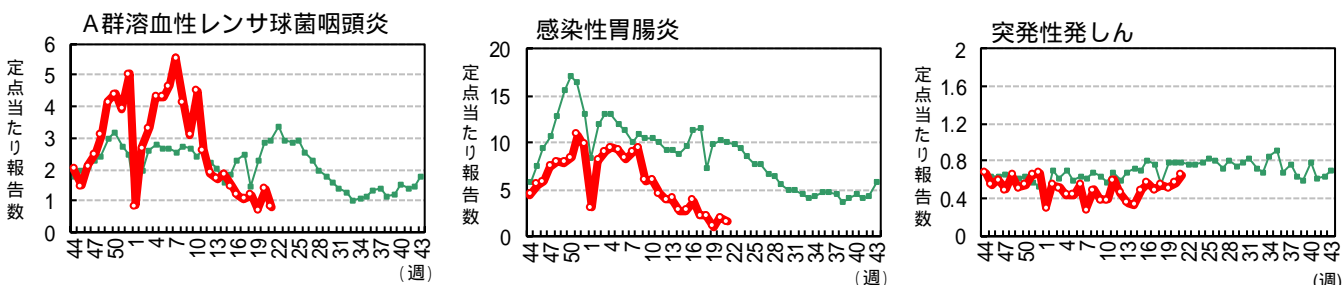
解析評価委員のコメントから

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : [東予] たまにみられるが減少。[中予] 減少。[南予] 少数発生しています。

感染性胃腸炎 : [東予] 減少してきました。[中予] 減少。
[南予] 相変わらず発生していますが前週よりは減少傾向です。

突発性発疹 : [東予] 変化なし。[中予] 横ばい。

過去30週の動向 (○: 過去30週の動向、●: 過去10年の平均)

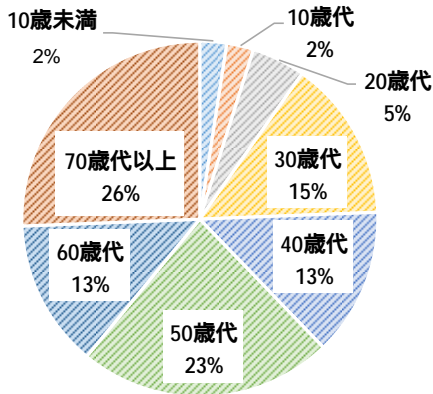


(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

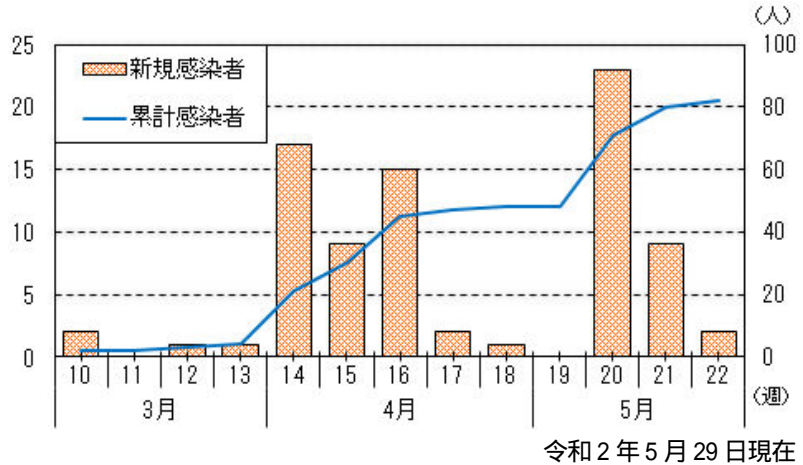
- 愛媛県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況 -

5月29日までに報告された新型コロナウイルスの感染者は82名となり、そのうち、患者は60例（73%）無症状病原体保有者は22例（27%）でした。性別内訳は、男性が36人（44%）女性が46人（56%）で、女性がやや多くなっています。年齢分布は10歳未満2例（2%）、10歳代2例（2%）、20歳代4例（5%）、30歳代12例（15%）、40歳代11例（13%）、50歳代19例（23%）、60歳代11例（13%）、70歳代以上21例（26%）となり、幅広い年齢層にみられています。

感染者の年代別割合



県内における新型コロナウイルスの感染者数(公表日)の推移



令和2年5月29日現在

病原体検出情報

令和2年5月26日現在

過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。新型コロナウイルス感染症の関係等で、病原体定点からの検体がほとんどない状況が続いています。

月別病原体検出結果

検体採取月		2019	2020					合計
検出病原体		12	1	2	3	4	5	
ウイルス	コクサッキーA16	3	2					5
	インフルAH1pdm09	32	28	11	1			72
	インフルAH3		1					1
	インフルB(ビクトリア)		3	1				4
	アストロ				2			2
	ノロ	1	1	1				3
	アデノ	1			1			2
	アデノ3	2						2
	アデノ54	1						1
ウイルス計		40	35	13	4			92
細菌	A群溶レン菌		2	1	1			4
細菌計			2	1	1			4

臨床診断別検出結果(2020年3月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	合計
インフルAH1pdm09	1			1
アストロ			2	2
アデノ			1	1
ウイルス計	1		3	4
A群溶レン菌		1		1
細菌計		1		1

注) 表中の検出数は5月26日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第20週 (2020.5.11 ~ 5.17)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点								
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)	
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)
患者報告数																								
保健所別	四国中央					1	4				2	1			-	-								四国中央
	西条				1	9	22	2				4	1			1								西条
	今治				1	6	2	3			1	5				3								今治
	松山市					6	38	1			3	3						-	-	-	-	-	-	松山市
	中予					25	1					4												中予
週推移	1週前	1		1	2	27	40	5		5	19			2	3									1週前
	2週前	1		1	6	44	84	3	2	10	20			7	5									2週前
年齢別	0-5ヶ月					1																		0
	6-11ヶ月				1	1	4			1	10													1-4
	1					2	10	2			9				2									5-9
	2						5			1														10-14
	3					9	8					1												15-19
	4				1	16	7				2	1		2										20-24
	5					7	3				1				1									25-29
	6					4	7	1			1													30-34
	7					3	5																	35-39
	8					2	4	1			1													40-44
9					1	4																	45-49	
10-14					7	13	2								1								50-54	
15-19															1								55-59	
20-29 ⁵⁾						5				1				2									60-64	
30-39																							65-69	
40-49																							70-	
50-59																								
60-69																								
70-79 ⁶⁾															1									
80-																								

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-			.3	1.3			.7	.3			-	-								四国中央	
	西条	-	-	.2	1.5	3.7	.3			.7	.2	.2			1.0								西条	
	今治	-	-	.2	1.2	.4	.6			.2	1.0				3.0								今治	
	松山市	-	-		.5	3.5	.1			.3	.3			.1										松山市
	中予	-	-		6.3	.3					1.0													中予
愛媛県	八幡浜	-	-		1.3	1.8				1.0					4.0								八幡浜	
	宇和島	-	-			.5				.3													宇和島	
愛媛県	-	-	.1	1.4	2.1	.2		.2	.6	.0	.1			1.0									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は5月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2020年 第19、20週 (2020.5.4 ~ 5.17)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
19週	愛媛県	.0	.0	.1	.7	1.1	.1		.1	.5		.1		.4					
	近畿県	香川県			.0		1.0	.0		.2	.4		.1						.2
		徳島県		.1	.0	.2	.6	.2	.1	.0	.3								.1
		高知県		.0	.1	.3	.5	.0	.1	.2	.4		.0						
	全国	.0	.0	.1	.4	.7	.1	.0	.1	.2	.0	.0	.0	.1	.0	.0	.0	.1	.0
	北海道	.0	.0	.1	.5	.3	.1	.0	.0	.1		.0	.1					.1	
	東北	.0	.0	.1	.5	.7	.1	.0	.1	.3	.0	.0	.1		.0			.1	
	関東	.0	.0	.0	.3	.6	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.2		.0			.1	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.2	.4	.7	.1	.0	.1	.2	.0	.0	.1			.0		.1	
	東海	.0	.0	.1	.3	.6	.1	.0	.0	.2		.0	.0			.0		.1	
近畿	.0	.0	.1	.3	.6	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1				.1		
中国四国	.0	.0	.1	.4	.9	.1	.0	.1	.3	.0	.0	.1					.0		
九州沖縄	.0	.0	.2	.7	1.3	.2	.1	.1	.4	.1	.1	.2		.0	.0	.0	.0		

(5.13集計)

20週	愛媛県			.1	1.4	2.1	.2		.2	.6	.0	.1		1.0					
	近畿県	香川県	.0		.2	.3	1.3	.2	.0	.1	.6	.0		.2					
		徳島県		.1	.1	.5	1.4			.1	.4							.1	
		高知県			.2	.2	.9	.1	.0	.1	.3	.0	.1					.4	
	全国	.0	.0	.1	.6	1.1	.1	.1	.1	.3	.0	.0	.0	.1	.0	.0	.0	.1	.0
	北海道	.0		.2	.6	.3	.1	.0	.0	.2		.0	.1	.0	.0			.0	
	東北	.0	.0	.1	.8	1.0	.1	.0	.1	.4	.0	.0	.1	.0				.1	
	関東	.0	.0	.0	.4	1.0	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.0	.2		.0		.1	
	甲信越北陸	.0	.0	.1	1.0	1.0	.1	.0	.1	.3	.0	.0	.0	.1	.0	.0		.2	.0
	東海	.0	.0	.1	.4	.9	.0	.1	.1	.2	.0	.0	.1					.2	.0
近畿	.0	.0	.1	.4	1.0	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.1		.0	.0		.1		
中国四国	.0	.0	.1	.6	1.4	.1	.1	.1	.4	.0	.1	.2		.0	.0		.1		
九州沖縄	.0		.3	1.0	1.9	.2	.1	.1	.6	.0	.1	.1		.0	.0		.1		

(5.20集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

